
サンタさんVSセキュリティー会社

福耳の犬

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

サンタさんVSセキュリティー会社

【Nコード】

N7844I

【作者名】

福耳の犬

【あらすじ】

サンタさんはプレゼントを配れるのか。。さてまた追い返されるのか。。

ブーブーブー 侵入者です。ブーブーブー 侵入者です。
バタバタ

フー やれやれ この家もプレゼントを置けなかったのう・・・今年
はプレゼントが

だいぶ残ってしまった。どうしたものかのう・・・

20X1年。サンタさんが入れる家がほとんど無くなっていたので
す。

サンタさんもプレゼントが渡せないので予算がだいぶ残ってしま
いました。

よし！この予算を使ってプレゼントを渡す方法を研究しよう。この
日から研究に

没頭したサンタさん。とうとう20x3年 「サンタシステム」の
開発に成功しました。

この「サンタシステム」を使うとすべてのセキュリティーシステム
を無効にする

事ができたのです。さてその年のクリスマスの日に、セキュリテ
ー会社にいっぱい

電話がかかってきました。（なんかプレゼントが置いてあるよ）（

だれか家の中に入ったみたい)

セキュリティー会社もびつくりです。セキュリティー会社も必死です。サンタシステムから

防御するシステムの開発競争が始まりました。次の年も次の年もクリスマスにはプレゼントが

配られました。しかし・・・だがしかし・・・とうとうその時が来ました。

20X9年のクリスマスイブの日、ポンポコセキュリティーの開発した(多次元生命体防御バリアー)

によってサンタさんを撃退したのです。

ポンポコセキュリティーは一躍脚光をあび サンタも入れないセキュリティーシステム として

大ヒット。世界中に販売して大儲けしました。そして何年かして(スーパーサンタシステム)によって

・・・

（後書き）

絵本にしたいな。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7844i/>

サンタさんVSセキュリティー会社

2010年10月11日20時28分発行